

第2次三和町まちづくり基本構想策定に寄せて

第2次三和町まちづくり基本構想策定委員会委員長

三和町地域振興協議会会長 永山 肇一

この度、「第2次三和町まちづくり基本構想」が策定となり、策定委員会委員長として、また、三和町地域振興協議会会長として、今後のまちづくりの方向や姿勢の方針ができましたことを大変うれしく思います。

平成24年3月に三和町としては初となる「三和町まちづくり基本構想」が策定されましたが、既に10年以上が経過していることから、社会経済情勢も大きく変化してきており、エネルギー問題、人口減少と高齢化の進行、地域経済や産業構造の変化など様々な課題に直面しているところです。

そこで、今が基本構想の見直しの時期であると捉え、この度の「第2次三和町まちづくり基本構想」を策定する運びとなりました。

今回の基本構想は、さらに進行する人口減少の中にあって、現在の「三和町の元気」を将来においても無理なく保つためにはどうしたらいいかを検討した内容となっており、重要な要素として、「人」・「学校」・「環境」に着目し、無理のない範囲での住民参加型を軸として、それに地域振興協議会をはじめとする各種団体等も共に協力して進めていくものとなっております。

三和町地域振興協議会としても、この豊かな自然と温かい人々が共存する素晴らしい三和町の魅力を最大限に引き出し、この地を活気ある場所として保っていくために、まちづくりに人口減少社会に対して「人口が減るからこそ豊かになる」という考え方や価値観も踏まえながら、積極的に関わり、貢献していきたいと考えております。

この基本構想は、これから先の「三和町のまちづくり」の指針となるものであり、皆さん一人一人の参加と協力なくしては成り立ちません。是非、まちづくりに関心を持っていただき、共に汗をかきながら素晴らしい三和を築き、それを後世に継承していけることを心より願っているところです。

最後に、この基本構想に携わっていただいた策定委員会の皆様、完成に尽力された作業部会の皆様、そしてコーディネーターとして参加いただいた東日本国際大学下境芳典准教授に心から感謝申し上げます。策定にあたっての言葉といたします。

第2次三和町まちづくり基本構想の策定に携わって

第2次三和町まちづくり基本構想策定コーディネーター

東日本国際大学経済経営学部准教授 下境 芳典

私は三和町の将来は明るいと思います。なぜなら、本構想の策定委員の皆さん、特に作業部会に参加して下さった方々が、常に未来志向で、次世代の幸せを考えているからです。それは本構想の策定が、三和町地域振興協議会の主要メンバーである世代から、現在町の様々な行事の担い手である世代を中心として組織された作業部会に任されていることから言えます。

そしてその作業部会では、終始建設的で、具体性のある三和町をより良くするアイデアが次々と提案されました。この内容の詳細は、3章と4章にまとめられています。いずれの施策も、町の将来を見据えて、現在実行し得る、もしくは数年後には実現の可能性の高いものとなっています。今後さらに交通や通信の技術革新が起こり、世の中が変化していったら、さらに次の世代の若者が、知恵を絞り、第3次、第4次と時代に合わせた基本構想を考えてくれるでしょう。

企業経営においては、組織が継承されて続いていくことを前提にして考えることを、「ゴーイング・コンサーン」という言葉で表現することがあります。まちづくりにおいても、この発想は重要で、まちの永続を信じ、現状の課題についてだけ考えるのではなく、子々孫々の繁栄のための活動が求められます。どうやら三和町においては、このような思考が連綿と引き継がれており、少なくとも作業部会の皆さんは全員お持ちでした。このことから、私は三和町の将来は希望に満ち溢れていると確信しました。

私は今回コーディネーターとして参加させていただき、大変貴重な経験をさせていただきました。ここに記して感謝を申し上げますとともに、三和町の発展と町民の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

第2次三和町まちづくり基本構想の策定に携わって

作業部会 部会長 草野 純一（差塩）

第2次三和町まちづくり基本構想策定に伴い、作業部会長と言う大役を務められたのも下境先生はじめ、各地域の代表の方々、事務局の鈴木さんのお陰だと思っております。この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

中山間地域、高齢化、少子化と三和町は大変な地域ではありますが、各メンバーの郷土愛がこの先の50年後もあり続ける三和町にしようと言う思いが、この1冊に仕上がりました。1人でも多くの方々に見て欲しい！その思いです。

【三和】平和、穏和、和気、あいあいと暮らせる三和町を！
ありがとうございました。

作業部会 副部会長 小野 崇（上三坂）

今回参加させて頂いて、三和の将来を考えるととても良い機会となりました。あとは何と言っても横のつながりが出来た事。三和11地区の若手が（言うほど若手でもない（笑））顔を合わせる場はほぼ皆無。今後も11人で連携して三和をリードしていければと思っています。皆さん、これからがスタートですね。

作業部会 部会員 大竹 翔（中三坂）

三和町のまちづくりとは、三和町に住む人々が主役であり、私たちの住むこの三和町の特色や個性を生かすことが大切であるということを実感しました。また、単に構想を作るだけでなく、実行することが重要であるとも感じています。今後、この構想が、三和町の発展に貢献することを願っています。

作業部会 部会員 佐藤 健一（下三坂）

三和町まちづくり基本構想の部会員となり、今、自分に何が出来るのだろうか。今の三和町の姿、少子高齢化や人口減少等の課題があります。

そして、冬、寒く雪が降る。近くにお店もなく、働く場所もない地域です。各地区の部会員の皆様と何とかしようと思いを出し合い、将来に向けて（人）・（学校）・（環境）に着目する事が出来ました。三和の子供達のため、素晴らしい自然環境の三和町のために。

作業部会 部会員 新田 和弘（上永井）

三和町町づくり基本構想に携わり、各地区の皆様と意見を交わし交流出来た事は、自分にとってとても貴重な時間になりました。より良い町づくりにはまだ時間もかかり課題が山積だと思えます。「出来ない」「無理だ」と言う前に、みんなが第一歩を踏み出しませんか？子供達の未来の為、素晴らしい三和町を残す為に。

作業部会 部会員 根本 直也（下永井）

三和町はあまりにも広大で知らない人達がまだまだいますが、三和町を良くしたいと思うことは三和町住民誰も変わることはないと感じました。私もその一人ですが方法など不透明でした。しかし作業部会で意見を集約し、回数を重ねることで方向性が定まってきたのはすごいことです。皆さん協力しましょう。

作業部会 部会員 合津 勝広（合戸）

作業部会で感じたことは、地区ごとの課題の違いはごく小さなこと、自分たちが生まれ育てられ次の世代を育てた三和町で生きいきと老い、三和の学校で嬉々として学ぶ子どもたちを見守る。そんな普段のことが遠くない未来に途絶える憂いを共有していた。何かしなくては何かできるかを忌憚なく話し合った。

作業部会 部会員 水野 勇 (渡戸)

作業部会員となり会議を重ねて分かったことがあります。
三和町には町の将来について真剣に考え、積極的に行動されている方々が沢山います。
三和町の未来は明るい。
みんなで協力し助け合い、この町を盛り上げていきましょう。

作業部会 部会員 遠藤 悟 (中寺)

昨年4月に勤務地の旭川より戻り、この作業部会に参加させていただきました。当初、部会メンバーや事務局の方から三和町の現状ならびに抱える問題等を伺い、考えさせられました。毎月の話し合いでは、問題点の分析や解決策について、盛んに意見交換が行われ、有意義な時間を共有することができ感謝しております。
近い将来、このような会が開催される際は、女性メンバーも含め、若い皆さんで実施してほしいと思います。

作業部会 部会員 斉藤 和哉 (下市萱)

「生まれ育ったふるさとを良くしたい」こんな想いで携わりました。他人任せでは何も変わりません。みんなができる範囲でちょっとずつ活動する。だんだん仲間が増える。その積重ねで次の世代も暮らし続けられる三和町は創られると思います。本構想がそのきっかけになれば幸いです。

作業部会 部会員 若松 要一 (上市萱)

今回、私は地区の代表ということで、作業部会に参加しましたが、まちづくりは一人ではできないものであり、地域の人々の協力と参加が必要だということを感じることができ、私自身も成長することができたと感じています。微力ではありますが、この経験を活かし、地域の未来を考え行動できればと思います。

その他、データ資料

第2次三和町まちづくり基本構想策定委員会【委員名簿（敬称略）】令和6年3月31日現在

No.	委員氏名	所属等
1	永山 肇一	三和町区長会会長(上三坂区長)/三和町地域振興協議会会長
2	草野 晴一	三和町区長会(中三坂区長)
3	草野 忠次	三和町区長会(下三坂区長)
4	松崎 正一郎	三和町区長会(差塩区長)
5	熊谷 菊松	三和町区長会(上永井区長)
6	阿部 正	三和町区長会監事(下永井区長)
7	草野 栄治	三和町区長会庶務会計(合戸区長)
8	草野 利吉	三和町区長会(渡戸区長)
9	若松 和比古	三和町区長会(中寺区長)
10	佐藤 信一	三和町区長会副会長(下市萱区長)/三和町地域振興協議会副会長
11	阿部 長一	三和町区長会監事(上市萱区長)
12	鈴木 一幸	三和町地域振興協議会副会長
13	有馬 義夫	三和町地域振興協議会理事
14	薄井 政広	三和町地域振興協議会理事
15	田子 斉	三和町地域振興協議会理事
16	竹之内 貞夫	三和町地域振興協議会理事
17	佐川 公文	三和町地域振興協議会理事
18	吉田 ひろみ	三和町地域振興協議会理事
19	草野 信市	三和町地域振興協議会監査
20	草野 久仁昭	三和町地域振興協議会監査
21	小野 崇	上三坂地区住民代表
22	大竹 翔	中三坂地区住民代表
23	佐藤 健一	下三坂地区住民代表
24	草野 純一	差塩地区住民代表
25	新田 和弘	上永井地区住民代表
26	根本 直也	下永井地区住民代表
27	合津 勝広	合戸地区住民代表
28	水野 勇	渡戸地区住民代表
29	遠藤 悟	中寺地区住民代表
30	斉藤 和哉	下市萱地区住民代表
31	若松 要一	上市萱地区住民代表

第2次三和町まちづくり基本構想作業部会【作業部会員名簿（敬称略）】

No.	氏名	所属等
1	小野 崇	上三坂地区住民代表 副部会長
2	大竹 翔	中三坂地区住民代表
3	佐藤 健一	下三坂地区住民代表
4	草野 純一	差塩地区住民代表 部会長
5	新田 和弘	上永井地区住民代表
6	根本 直也	下永井地区住民代表
7	合津 勝広	合戸地区住民代表
8	水野 勇	渡戸地区住民代表
9	遠藤 悟	中寺地区住民代表
10	斉藤 和哉	下市萱地区住民代表
11	若松 要一	上市萱地区住民代表

【コーディネーター（敬称略）】

No.	氏名	所属等
1	下境 芳典	東日本国際大学経済経営学部准教授

【策定経過】

年	月日	会議名
令和5年	8月18日（金）	第1回策定委員会
	8月18日（金）	第1回作業部会
	8月28日（月）	まちづくり講演会
	9月15日（金）	第2回作業部会
	10月13日（金）	第3回作業部会
令和6年	11月17日（金）	第4回作業部会
	12月15日（金）	第5回作業部会
	1月19日（金）	第6回作業部会
	2月16日（金）	第7回作業部会
	3月15日（金）	第8回作業部会
	3月25日（月）	第2回策定委員会
	5月31日（金）	第3回策定委員会